

川崎市へ

「2021年度に向けた政策・制度要求と提言」 を申し入れ！

新型コロナ対策や自然災害対策などを要請

連合神奈川と川崎地域連合は、2020年8月31日(月)10時40分より川崎市第3庁舎において、「2021年度に向けた政策・制度要求と提言」の申し入れを行いました。



要請書を手交する藤吉議長（左）と福田市長（右）

冒頭、吉坂会長は、「川崎市へは、コロナ禍で様々な対応をいただいていることに敬意を表したい。また、働く者として、このような状況下でも政策・制度を進めていくことは重要な活動であるとしてご理解いただきたい」と挨拶しました。



挨拶をする吉坂会長

つぎに藤吉議長は、「コロナ禍、市として様々な独自対策を推進していることを評価したい。要請内容は昨年度までとは新型コロナの影響で様相が違ってくると思うが対応いただきたい」と申し入れました。



挨拶をする藤吉議長

福田市長からは、「2月以降の求職者が増えているが、雇用のマッチング機能を切れ目なく対応したい。また、医療現場は短期的に、製造現場は中長期的に厳しい経営状況が想定されている。連合の知恵も貸してほしい」と挨拶されました。



挨拶をする福田市長

連合神奈川 申し入れ件数 29件
川崎地域連合 申し入れ件数 60件

